

# モニタリング結果報告書 (令和元年度)

## 1. 施設概要

施設名	観音崎公園		
所在地	横須賀市走水2丁目・鴨居3丁目・4丁目		
サイトURL	<a href="http://www.kanagawaparks.com/kannon/">http://www.kanagawaparks.com/kannon/</a>		
根拠条例	神奈川県都市公園条例（昭和32年神奈川県条例第7号）		
設置目的(設置時期)	公共の福祉の増進（昭和50年4月）		
指定管理者名	観音崎公園パートナーズ		
指定期間	H27. 4. 1 ～ R4. 3. 31 (2015年) (2022年)	施設所管課	都市公園課

## 2. 総合的な評価

総合的な評価の理由と今後の対応	
<p>利用状況がB評価、利用者の満足度がA評価、収支状況がA評価となったため、3項目評価はA評価となった。</p> <p>利用状況は猛暑や台風による影響を受け、利用者数が目標を達成することができなかったが、予算の範囲内で適切な維持管理を行うなど良好な運営状況であった。</p> <p>今後も、公園の自然環境に配慮した植物管理、自然と歴史資源を活かした利用促進の取組、及び地域やボランティアと連携した公園づくりの継続した取組が望まれる。</p>	
<p>&lt;各項目の詳細説明&gt;</p> <p>◆管理運営等の状況 観音崎公園の貴重な自然や歴史資源の特性を活かした公園づくりの実現に向けて、提案に沿った取り組みを行いながら管理運営にあたっている。 維持管理に関しては、地元ボランティアなどと協力し、希少動物の保護、施設補修などの取組が行われている。 利用促進に関しては、各種イベントの開催のほか、利用促進のための広報活動も積極的に行われている。 地域連携に関しては、ボランティア団体同士の交流の場を設けたり、地元の社会福祉法人とのイベントによる交流を行うなど、ボランティアや地域と連携した取組が継続して行われている。</p> <p>◆利用状況 利用促進のためのイベントを計画的に開催しているものの、利用者数は対前年度比で88.4%、目標達成率で90.2%にとどまったため、B評価となった。</p> <p>◆利用者の満足度 利用者満足度調査の結果、上位2段階の回答割合が89.2%であったため、A評価となった。</p> <p>◆収支状況 施設補修や植物管理の直営化、光熱水費の削減などにより、収支比率が約100.2%となったため、A評価となった。</p> <p>◆苦情・要望等 近隣住民からの要望により、伐採・剪定を行うなど適切な対応が行われている。</p> <p>◆事故・不祥事等 なし</p> <p>◆労働環境の確保に係る取組状況 県による監査、労働基準監督署からの指摘事項はない。</p>	
3項目評価	S：極めて良好 A：良好 B：一部改善が必要 C：抜本的な改善が必要 ※3項目評価とは、3つの項目（利用状況、利用者の満足度、収支状況）の評価結果をもとに行う評価をいう
A	

### 3. 月例・随時モニタリング実施状況の確認

月例業務報告 確認	遅滞・特記事項があった月	特記事項または遅滞があった場合はその理由
	該当なし	
現場確認	実施日	特記すべき事項があった場合はその内容
	月2回程度	
随時モニタリングにおける指 導・改善勧告等の有無	有・ <b>無</b>	指導・改善勧告等の内容

### 4. 管理運営等の状況

[ 指定管理業務 ]

事業計画の主な内容	実施状況等	実施状況に関わるコメント
施設の維持管理 (1) 管理計画に基づいた植物の維持管理 (2) 施設の修繕の実施	(1) 希少植物の保護、草刈り機による植物の保護を行い、また適正な除草・刈込による維持管理を行った。 (2) 老朽化したサイン板をリニューアルし、公園の魅力化対策を積極的に行った。	
利用促進のための取組 (1) 利用促進のためのイベントの開催 (2) 広く県民の皆様の利用を図るための広報を実施	(1) 園内を巡るスタンプラリー、季節ごとの花を楽しむ花めぐり、森のサマーキャンプ等、一年を通して様々なイベントを開催した。 ・公園の特色でもある歴史遺構のアピールをするため砲台ガイドツアーを開催し、県内外から多くの参加者が来園した。 (2) イベント広報をホームページやSNS、地元広報誌などを活用し、利用促進に向けた広報活動を積極的に行った。	
地域と連携した魅力ある公園づくり (1) 地区の町内会、行政センター、観光協会等との連携 (2) 障がい者、高齢者施設との連携	(1) 観音崎フェスタ（参加人数約3万人）を開催し、地域住民との連携を図るとともに、交流を深めた。 ・津波避難訓練を行い、近隣住民の皆様が安全に避難できる体制を作っている。 (2) 障がい者施設と工作を行うなど連携を図り、交流を深めた。	

[ 参考：自主事業 ]

事業計画の主な内容	実施状況等
レストランの飲食サービス 地産地消の考えのもと、地元の食材を利用した安全なメニューを提供する。	食品衛生を第一に衛生管理を徹底、食品衛生パトロールを実施し、飲食のサービスを行った。
自動販売機の内容を季節ごとに更新し、利用者のニーズに合った清涼飲料水の提供を行う。	利用者のニーズに沿った商品を取り入れている。

## 5. 利用状況

評価	《評価の目安》 目標値を設定し目標達成率で、S：110%以上 A：100%以上～110%未満 B：85%以上～100%未満 C：85%未満 目標値を設定していない場合は対前年度比。 社会福祉入所施設と県営住宅については評価を行わないこともできますが、「目標値」欄に代わりとなる数値（定員数等）があれば記載してください。
B	

	前々年度	前年度	令和元年度
利用者数※	868,901	867,016	766,383
対前年度比		99.8%	88.4%
目標値	851,374	845,000	850,000
目標達成率	102.1%	102.6%	90.2%

目標値の設定根拠： 提案書記載目標値

利用者数の算出方法（対象）： 駐車台数から推計

※ 原則は人数だが、施設の状況等により変更可能。単位を変更した場合はその理由

## 6. 利用者の満足度

評価	<<評価の目安>> 「満足」（上位二段階の評価）と答えた割合が、S：90%以上 A：70%以上～90%未満 B：50%以上～70%未満 C：50%未満 ※評価はサービス内容の総合的評価の「満足」回答割合で行う
A	

満足度調査の実施内容	協定に定めた調査内容	実施結果と分析
	指定管理者による簡易アンケートは通年、詳細アンケートは年2回実施	本報告書では、県による休日3回、平日3回、イベント1回の計7回調査の結果を使用する。

[ サービス内容の総合的評価 ]

質問内容 公園の管理運営を総合的にみるといかがでしたか。

実施した調査の配布方法 利用者に直接配布 回収数/配布数 194 / 194 = 100.0%

配布(サンプル)対象 公園利用者

	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	合計	満足、不満に回答があった場合はその理由
サービス内容の総合的評価の回答数	90	83	6	14	1	194	
回答率	46.4%	42.8%	3.1%	7.2%	0.5%		
前年度の回答数	74	41	6	5	2	128	
前年度回答率	57.8%	32.0%	4.7%	3.9%	1.6%		
回答率の対前年度比	80.2%	133.6%	66.0%	184.7%	33.0%		

(複数回実施した場合は、平均値を記載。)

## 7. 収支状況

評価	≪評価の目安≫ 収支差額の当初予算額：0円の施設が該当 収入合計／支出合計の比率が S(優良)：105%以上 A(良好)：100%～105% 未満 B(概ね計画どおりの収支状況である)：85%～100%未満 C(収支比率に 15%を超えるマイナスが生じている)：85%未満
A	

[ 指定管理業務 ]

(単位：千円)

		収入の状況					支出の状況	収支の状況	
		指定管理料	利用料金	その他収入	その他収入の 主な内訳	収入合計	支出	収支差額	収支比率
前々年度	当初予算	90,616	0	36,391	駐車場:31,943 自販機: 4,448	127,007	127,203	-196	
	決算	90,616	0	36,689	駐車場:32,492 自販機: 4,197	127,305	125,954	1,351	101.07%
前年度	当初予算	90,616	0	36,391	駐車場:31,943 自販機: 4,448	127,007	127,203	-196	
	決算	90,616	0	35,592	駐車場:31,580 自販機: 4,012	126,208	124,546	1,662	101.33%
令和元年度	当初予算	92,294	0	35,407	駐車場:30,595 自販機: 4,812	127,701	127,701	0	
	決算	92,294	0	35,738	駐車場:31,588 自販機: 4,150	128,032	127,767	265	100.21%

※支出に納付金が含まれる場合、その内数

(単位：千円)

令和元年度 / 前年度 / 前々年度 /

<備考>

- ・平成29年度のマイナス収支の縮減率は、789.29%
- ・平成30年度のマイナス収支の縮減率は、947.96%

8. 苦情・要望等  該当なし

分野	報告件数		概要	対応状況
施設・設備	口頭	14 件	台風被害による通行止めを早く解除してほしい。 花の広場横の池付近の草が繁茂しており、草刈りをお願いしたい。 花の広場入口付近に路上駐車が目立つので、何とかしてほしい。 ドッグランをつくってほしい。	順次復旧処理を行っており、通行止め解除状況をHPなどで迅速に公表している。 園内を順番に草刈りを実施しており、速やかに草刈りを行った。 駐車禁止の大型看板を設置するとともに、園内放送で定期的呼びかけた。 イベント時に臨時でドッグランを開催している旨を伝えた。
	メール	2 件		
職員対応	口頭	3 件		
	アンケート	5 件		
事業内容	口頭	4 件	砲台ガイドツアーに参加したが、広くて美しい園内が印象的だった。 夏のサービスである無料の水シャワーがありがたかった。 高齢のため森のロッジまで歩くことはできないが、パークバスのおかげで森のロッジまで行くことができた。	
	アンケート	9 件		
その他	口頭	4 件	急な雨でも多目的室でお弁当を食べることができ、ありがたかった。 園内の通行止め箇所をタイムリーに知らせてくれて、ありがたかった。	
	アンケート	3 件		

※指定管理者に起因するものを記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

9. 事故・不祥事等  該当なし

発生日	①発生時の詳細な状況 ②県職員による確認の状況（内容及び実施日を記入） ③その後の経過（現在に至るまでの負傷者の状況、再発防止策等） ④施設に対する問題点の指摘やクレームの有無（有の場合は概要を記入） ⑤原因及び費用負担の有無（費用負担が有の場合は内容および負担者を記入） ⑥記者発表の有無（有の場合はその年月日を記入）
	① ② ③ ④ ⑤ ⑥

※随時モニタリングを実施した場合は必ずその内容を記載。

※過去に発生したものでも、新たな対応等を実施した場合には、その内容を記載。

※なお、大きな事故・不祥事について改善勧告を行わなかった場合は、その理由を併せて記載。

10. 労働環境の確保に係る取組状況

確認項目	指摘事項の有無	備考
法令に基づく手続き	無	
職員の配置体制	無	
労働時間	無	
職場環境	無	

※指摘事項は、県による監査（包括外部監査含む）又は労働基準監督署によるものとし、有とした場合は備考欄に概要を記載。